■調査概要

≫現状と課題

○ 国内旅行者の動向把握の現状

2023年5月に新型コロナウイルスが第5類に移行し、お客さまのおでかけへの需要が高まっています。これまで近畿圏外から国内旅行で大阪に来られるお客さまの動向については、これまで把握しておりませんでした。

○ 課題

大阪に旅行で来られたお客さまがどこの地域によく訪れるのか、 といった知見が広く社会に共有されていない・知られていない状況 であり、大阪市内の観光ポテンシャルが十分に生かせているかの検 証を行うためのデータが十分ではありません。

○ 目的

大阪に旅行で来られるお客さまが、どこからいつ来られて、 どこへよく行かれるのかを分析して集計を行うことで、お客さま の移動動向の把握、並びに更なる観光需要の取込みへ向けた施策 の見当へ結び付けていくことを目的とします。

(※)今回は、いくつかのエリアをピックアップして分析を行っていますが、その他のエリアについての情報やご質問等があれば、お 気軽にOsaka Merto駅レポートまでお問い合わせください。

○ 条件

2021年11月~2022年1月(※)における、国内旅行と推察されるお客さまのICカードデータを抽出しています。国内旅行のお客さまとする判定条件は以下のとおりです。

- ◆上記対象期間にOsaka Mertoを利用している、かつ上記期間 の前後3ヶ月にOsaka Mertoご利用がないお客さまである。
- ◆Osaka Merto最初のご利用が新大阪・梅田・西梅田・東梅田のいずれかの駅からである。
- ◆上記期間中の累計ご利用回数が15回以下である。
- (※)全国旅行支援の期間中であり、かつインバウンドのお客さまが ほとんどおられなかった期間として設定しています。

○とりまとめ事項

国内旅行のお客さまの、①動向調査 ②宿泊地調査

○ 結果の概要

- ◆全体的に、休日に観光地へ向かわれるお客さまが増え、 日曜日に帰宅されるとみられる移動が増えていました。
- ◆複数の観光地を周遊するような移動も一定数確認できました。
- ◆観光のお客さまはミナミエリアに宿泊される傾向がありました。

■ 目次

- ≫国内旅行のお客さまの動向について
- P3 どこからいつお客さまが来られるのか どこへお客さまが向かわれるのか
- P4 ICカード種別ごとの時系列推移
- P5 出発駅別降車駅ランキング 新大阪駅・梅田駅・東梅田駅・西梅田駅発(大阪の玄関口)
- P6 出発駅別降車駅ランキング 淀屋橋駅・本町駅発(オフィスエリア)
- P7 出発駅別降車駅ランキング 大阪港駅発(海遊館エリア)
- P8 出発駅別降車駅ランキング 天満橋・谷町四丁目・森ノ宮駅発(大阪城公園エリア)

- かお客さまの宿泊の動向について
- O P9 宿泊地の調査
- まとめ
- O P10 まとめ

- ≫最後に
- P11 細やかな施策のご検討について

■ 国内旅行のお客さまの動向について

※ どこからいつお客さまが来られるのか

○ 調査方法

日別の乗車人数を集計していつ来られるかを分析します。どこから来られるかについては、Osaka Mertoが保有しているデータでは、全てのお客さまの正確な出発地を把握することはできないため、お客さまが使用したICカードの種類(Suica・PASMO・ICOCA等)より、おおよその出発地の推計を行います。

◆Kitaca : 北海道

◆Suica(※): 東北地方・関東地方

◆PASMO : 関東地方◆TOICA : 東海地方◆manaca : 東海地方

◆ICOCA : 近畿地方・中国地方・北陸地方・四国地方

◆PiTaPa : 関西地方 ◆SUGOCA : 九州地方

◆nimoca : 福岡県・佐賀県

◆はやかけん : 福岡県

(※) 特にSuicaについては、全国的な普及が進んでおり、 記載エリア以外にお住いのお客さまが使用されている 場合も多いと考えています。

※ どこへお客さまが向かわれるのか

○ 調査方法

Osaka Metroの駅の中から、下記の駅を選定し、それぞれの駅からお客さまがどの駅へ向かわれているのかを調査します。

◆大阪の玄関口: 新大阪駅・梅田駅・東梅田駅・西梅田駅

◆オフィスエリア: 淀屋橋駅・本町駅

◆観光地エリア①: 大阪港駅(海遊館エリア)

◆観光地エリア②: 天満橋駅・谷町四丁目駅・森ノ宮駅

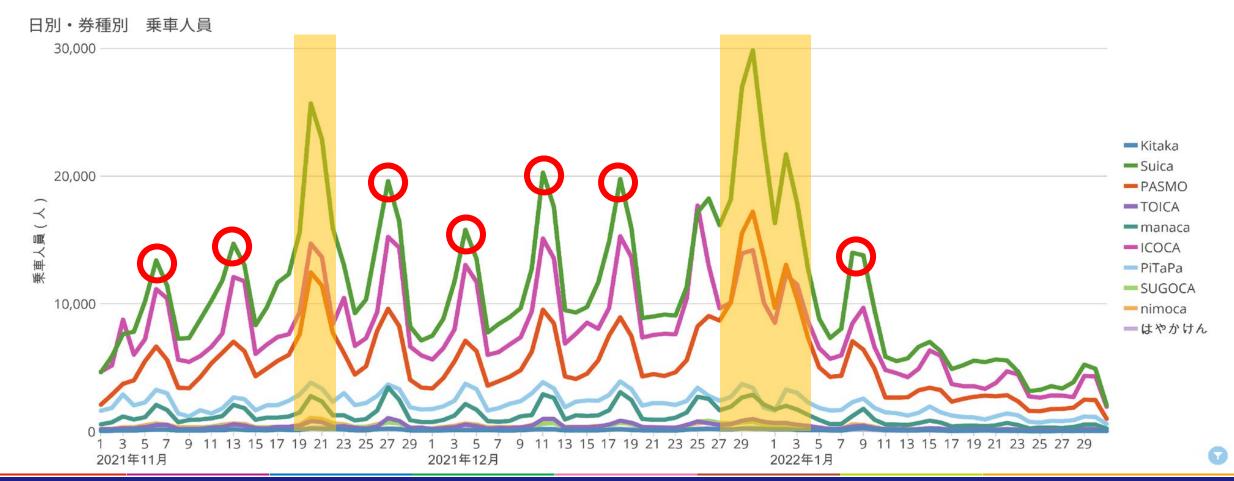
(大阪城公園エリア)

今回は紙面の関係上、上記4エリアの結果を記載します。



♪ ICカード種別ごとの時系列推移

- 特徴
 - ◆全体的に土曜日(◯印)のご利用が多く、特に11月の3連休及び年末年始期間(̄内)のご利用が多くなっています。
 - ◆Suica・ICOCA・PASMOの順番でご利用が多く、関東からの遠距離利用や関西近郊からのお出かけが多いと考えられます。



出発駅別降車駅ランキング 新大阪駅・梅田駅・東梅田駅・西梅田駅発(大阪の玄関口)

- 特徴
 - ◆どの曜日においても、なんば駅・心斎橋駅・淀屋橋駅・本町駅へ向かうお客さまが多くなっています。
 - ◆土曜日・日曜日は動物園前駅(新世界)・大阪港駅(海遊館エリア)といった、観光地の最寄り駅の順位が上がっています。
 - ◆日曜日には、新大阪駅の順位が上がっており、梅田から新大阪を経由して帰宅されるお客さまの増加が反映されていると考えられます。
 - ◆江坂駅の順位も高いことから、単身赴任等からの帰省が一定数含まれていると推測されます。

ランキング	全日		平日		土曜日	日曜日・祝日
フンキング	到着駅		到着駅		到着駅	到着駅
1	なんば		なんば		なんば	なんば
2	心斎橋		心斎橋		心斎橋	心斎橋
3	淀屋橋		淀屋橋		淀屋橋	新大阪
4	本町		本町		本町	淀屋橋
5	梅田		梅田		梅田	 本町
6	新大阪		天王寺		天王寺	梅田
7	天王寺		新大阪		新大阪	天王寺
8	動物園前		江坂		動物園前	動物園前
9	江坂		肥後橋		江坂	江坂
10	肥後橋		動物園前		四ツ橋	 四ツ橋
11	四ツ橋		谷町四丁目		西中島南方	西中島南方
12	西中島南方		西中島南方		天満橋	天満橋
13	谷町四丁目		天満橋		肥後橋	大阪港
14	天満橋		四ツ橋		谷町四丁目	肥後橋
15	南森町		中津		大阪港	 南森町

≫出発駅別降車駅ランキング 定屋橋駅・本町駅発(オフィスエリア)

- 特徴
 - ◆どの曜日においても、梅田駅・新大阪駅・なんば駅・西梅田駅・心斎橋駅へ向かうお客さまが多くなっています。
 - ◆平日にコスモスクエア駅・中ふ頭駅の順位が高く、インテックス大阪でのイベントへ向かう移動が多いと考えられます。
 - ◆土曜日・日曜日は動物園前駅(新世界)・森ノ宮駅(大阪城公園)・大阪港駅(海遊館エリア)といった、観光地の最寄り駅の順位が上がっています。
 →このエリアに宿泊されている観光のお客さまが一定おられることが想定されます。

ランキング	全日	平日	土曜日	日曜日・祝日
到着駅		到着駅	到着駅	到着駅
1	梅田	梅田	梅田	梅田
2	新大阪	新大阪	なんば	新大阪
3	なんば	なんば	新大阪	なんば
4	西梅田	 西梅田	 西梅田	 西梅田
5	心斎橋	 心斎橋	 心斎橋	 心斎橋
6	天王寺	天王寺	天王寺	天王寺
7	動物園前	淀屋橋	動物園前	動物園前
8	淀屋橋	弁天町	森ノ宮	弁天町
9	弁天町	コスモスクエア	大阪港	大阪港
10	大阪港	 動物園前	弁天町	 森ノ宮
11	森ノ宮	本町	淀屋橋	淀屋橋
12	コスモスクエア	中ふ頭	九条	コスモスクエア
13	本町	 西中島南方	朝潮橋	九条
14	中ふ頭	 大阪港	 ドーム前千代崎	谷町四丁目
15	西中島南方	 森ノ宮	 本町	 中ふ頭

≫出発駅別降車駅ランキング 大阪港駅発(海遊館エリア)

- 特徴
 - ◆どの曜日においても、大阪環状線との乗換駅である弁天町駅が多く、次いで梅田駅・新大阪駅・なんば駅へ向かうお客さまが多くなっています。
 - ◆同じ観光地である、森ノ宮駅(大阪城公園)・恵美須町や動物園前駅(新世界)も多く、他の観光地との周遊がされていることが見て取れます。
 - ◆土曜日・日曜日で森ノ宮駅の順位が上がっていますが、恵美須町・動物園前駅の順位は大きく変動していないため、 大阪港駅は平日と休日で旅行のお客さまの割合が概ね等しいと推測されます。

ランキング	全日	平日	土曜日	日曜日・祝日
フノインソ	到着駅	到着駅	到着駅	到着駅
1	弁天町	 弁天町	弁天町	弁天町
2	梅田	 梅田	 梅田	 梅田
3	新大阪	 新大阪	 なんば	 新大阪
4	なんば	なんば	新大阪	なんば
5	心斎橋	心斎橋	本町	心斎橋
6	本町	 本町	 心斎橋	 本町
7	西梅田	 西梅田	 森ノ宮	 九条
8	九条	日本橋	西梅田	森ノ宮
9	森ノ宮	九条	九条	西梅田
10	恵美須町	恵美須町	日本橋	恵美須町
11	日本橋	森ノ宮	恵美須町	日本橋
12	動物園前	天王寺	天王寺	動物園前
13	天王寺	 動物園前	 淀屋橋	 堺筋本町
14	コスモスクエア	 コスモスクエア	 動物園前	天王寺
15	堺筋本町	 堺筋本町	 コスモスクエア	 谷町四丁目

出発駅別降車駅ランキング 天満橋・谷町四丁目・森ノ宮駅発(大阪城公園エリア)

- 特徴
 - ◆どの曜日においても、東梅田駅・新大阪駅・なんば駅・天王寺駅・心斎橋駅へ向かうお客さまが多くなっています。
 - ◆休日には、同じ観光地である日本橋駅(電気街)・恵美須町(新世界)・大阪港(海遊館エリア)も多く、他の観光地との周遊がされていることが見て取れます。
 - ◆谷町線沿線であること、森ノ宮駅で大阪環状線と接続していることから、梅田駅の利用が比較的少なく、東梅田駅の利用が多くなっています。

ランキング	全日	平日	土曜日	日曜日・祝日
	到着駅	到着駅	到着駅	到着駅
1	東梅田	東梅田	東梅田	東梅田
2	新大阪	 新大阪	 なんば	なんば
3	なんば	 なんば	 新大阪	 新大阪
4	天王寺	天王寺	心斎橋	心斎橋
5	心斎橋	心斎橋	天王寺	天王寺
6	本町	本町	 本町	本町
7	谷町九丁目	 谷町九丁目	 森ノ宮	 森ノ宮
8	森ノ宮	谷町四丁目	日本橋	日本橋
9	谷町四丁目	南森町	谷町四丁目	谷町九丁目
10	日本橋	日本橋	堺筋本町	恵美須町
11	南森町	森ノ宮	谷町九丁目	梅田
12	堺筋本町	堺筋本町	梅田	大阪港
13	梅田	梅田	 恵美須町	 谷町四丁目
14	大阪港	大阪港	 大阪港	南森町
15	恵美須町	 天満橋	 南森町	堺筋本町

|お客さまの宿泊の動向について

≫宿泊地の調査

○ 混雑状況の整理

2日以上利用があるカードIDのODのうち、利用当日の最終降車駅と翌日の最初の乗車駅が一 致している場合、当該駅を宿泊地と仮定します。

○ 特徴

市内中心部が数多くランクインしていることから、上述の国内旅行のお客さまの移動動向には、 宿泊地としての利用が一定数ODに含まれていると考えられます。また、出張需要が少ない年末年 始期間に絞ると、新幹線や出張先から近いエリアの順位が落ちた一方、観光地に近いミナミエリア の順位が上がりました。

これはビジネス・出張客の方が、 旅行客よりも立地・交通アクセスを 重視する割合が高いことを示して おり、これは他調査結果(右側に記 載)と一致しております。

ランキング	全日	年末年始
ノンキンソ	到着駅	到着駅
1	梅田	なんば
2	なんば	梅田
3	新大阪	心斎橋
4	心斎橋	本町
5	淀屋橋	新大阪
6	本町	天王寺
7	天王寺	淀屋橋
8	東梅田	日本橋
9	西梅田	動物園前
10	江坂	なかもず

日本能率協会総合研究所の調査より 宿泊先を選ぶ際の最重要条件

◆ビジネス・出張の場合

: 34, 7% ①宿泊料金

②立地・交通アクセス:34.4%

◆旅行の場合

①宿泊料金 : 37.0%

②立地・交通アクセス:17.1%

→ビジネス・出張の方が、「立地・ 交通アクセスを重視する! という 結果になっています

出典:日本能率協会総合研究所

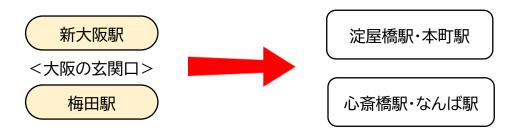
「消費者動向②:旅館・ホテル業編 - 調査結果報告書 - |

まとめ

今回国内旅行のお客さまを対象とした分析を行い、以下の特徴を把握することができました。

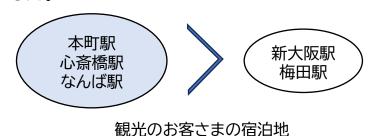
○ 大阪の玄関口からの移動

新大阪駅や梅田駅からは、心斎橋駅・なんば駅へ向かわれるお客 さまが多くなっています。また、淀屋橋駅や本町駅といったオフィ スエリアへの移動も多いです。



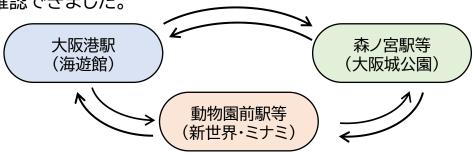
○ 宿泊の動向

観光されるお客さまに限ってみると、宿泊地としては新大阪や 梅田エリアよりも本町~なんばのエリアを選ばれる傾向にあること が分かりました。



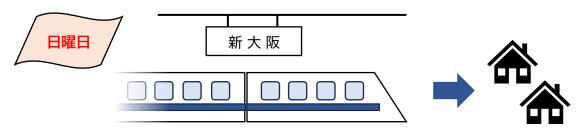
○ 観光地の周遊

休日には観光地へ向かう移動が多くなることや、大阪市内の複 数の観光地を同日中に周遊しているお客さまが一定数おられるこ とが確認できました。



○ 帰宅に関する動向

日曜日は特に新大阪駅へ向かわれる移動が多くなっており、日 曜日に新幹線を利用して大阪から帰宅されるお客さまが多いこと が確認できました。



■最後に

≫細やかな施策のご検討について

Osaka Metro駅レポートでは、鉄道をご利用した人々の移動動向を詳細に把握することが可能です。

その他の路線や、より細かな設定、例えば季節や曜日、更に細かな時間帯等、詳細に集計することが可能ですので、お気軽にお問い合わせください。

本レポートの著作権は大阪市高速電気軌道株式会社(Osaka Metro)に帰属します。 引用される際は、当社の社名、レポート名、HPのURL等の出典を明記していただきますようお願いいたします。